

|        |                                                                                                              |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議名    | 平成 29 年第 4 回国民健康保険運営協議会 会議結果(概要)                                                                             |
| 開催日時   | 平成 30 年 2 月 16 日(金) 午後 7 時 30 分～午後 8 時 20 分                                                                  |
| 開催場所   | 愛知川庁舎 第1委員会室                                                                                                 |
| 出席者    | 被保険者代表 石沼林三郎委員、國領靖浩委員<br>保険医・薬剤師代表 中村公久委員、森野尚子委員、上林俊明委員<br>公益代表 小杉格委員、楠神征子委員、宇野久七郎委員                         |
| 欠席者    | 被保険者代表 中野扶奈美委員                                                                                               |
| 事務局    | 住民福祉部部長 岡部得晴<br>住民課課長 廣瀬猛、参事 北川君子、係長 小泉周子<br>主査 久保川美晴、主事 北村弘樹<br>税務課課長 北村章夫、係長 成清かおり、主査 伊藤圭佑<br>健康推進課課長 橋爪聖子 |
| 傍聴者    | 0人                                                                                                           |
| 議 題    | 平成30年度愛荘町国民健康保険事業特別会計歳入・歳出予算(案)について                                                                          |
| 審議内容   | 別紙のとおり                                                                                                       |
| 問い合わせ先 | 住民課 担当 小泉 連絡先 0749-42-7692                                                                                   |

(開会)

1) 会長あいさつ

みなさんこんばんは。事前に配布されている資料を見ていただいたら、平成30年度愛荘町国民健康保険事業特別会計歳入・歳出(案)を見て驚かれたと思います。平成29年度と比べると約3億円下がっています。収入の区分についてもちがいますので、事務局から説明いただいてより良いものにしていきたいと思います。その他についてもよろしくお願いします。

2) 副町長あいさつ

皆さん、こんばんは。町長が出席させていただくのが本来であります、日程の調整がつかせませんでしたので代わりに寄せていただきました。

皆さまには、ご多用のところまた夜分お疲れの中、ご出席賜り厚くお礼申し上げます。日ごろは町行政につきましてお力を賜り、お礼申し上げます。

さて、平昌オリンピックということで熱戦が繰り広げられておりまして、日本人選手の活躍も伝えられております。感動を与えていただいているところで、オリンピックから身近なスポーツの大切さと健康づくりの大切さを教えていただいております。

本日の議題であります、平成29年度も残すところあとわずかとなっておりますが、いよいよ平成30年度からスタートいたします国民健康保険の都道府県化の作業も大詰めを迎えているところです。滋賀県が財政の責任主体となり、被保険者のみなさんからいただきます標準保険料率や、納付金の額が1月末に確定しました。前回の会議におきましては当町の保険税は従来から3年の計画で算定していますので、平成30年度におきましては保険税率の改正を行わないと確認させていただいております。当町の予算編成の作業についてもその方向で進めさせていただいております。本日の議題であります、平成30年度国民健康保険事業特別会計歳入・歳出(案)について皆さま方の忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたします。

その他ということで、本協議会の名称についても滋賀県も運営協議会となりますので、ちがいを明確にするために協議会の名称を変更させていただきます。来る3月議会に上程させていただきます。

最後になりましたが、委員の皆さま方の任期が3月31日となっております

が、引き続きお願いしたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いを申しあげ開会のあいさつとさせていただきます。

### 3) 議事録署名委員の選出について

議長（会長）の指名により、國領委員、中村委員に決定

### 4) 平成 30 年度愛荘町国民健康事業特別会計歳入・歳出予算（案）について

事務局説明の後、質疑・応答

- ・（委員）基金積立はしているのか。
- ・（事務局）利息分のみである。
- ・（委員）予算全体が平成 29 年度から平成 30 年度は約 3 億円減になっているが、原因は何か。
- ・（事務局）主な原因は共同事業が廃止になったことである。
- ・（委員）収入のほとんどを県が担ってくれるので、町は保険税を下げられるのか。
- ・（事務局）滋賀県へ支払う納付金の額によって変わってくる。県全体の医療費が下がると納付金も下がる可能性がある。
- ・（委員）平成 30 年度がスタートしてやってみないとわからないのか。
- ・（事務局）平成 30 年度がスタートして県全体でどうなっていくのかが見えてこないなので、下げられるかどうかは難しい。
- ・（委員）平成 30 年度は前回の会議で決定のとおり税率は変えないのか。
- ・（事務局）平成 30 年度は現行税率でいく。
- ・（委員）平成 30 年度は平成 31 年度からの税率を考えなければならない。納付金の額も来年 1 月くらいでないと確定が出ない。
- ・（事務局）国からの公費によっても納付金は変わる。
- ・（委員）前回の運営協議会で決定したように平成 30 年度は税率は変えない。平成 30 年度は検討していく。
- ・（委員）県が財政運営の主体となるので、運営協議会の名称も変わる。平成 31 年度はいろいろと協議が必要となってくる。
- ・（事務局）税率等の協議をお願いしたい。

### 8) 閉会